

教授会議事要旨

日 時：令和3年6月1日（火）15時00分～15時35分

場 所：本館2階会議室

出席者：中野センター長、青井、野海、福田、保坂 各教授・味村、梅原 各准教授・
神田、田村 各講師・白鳥、外川、堀田 各助教

オンライン出席者：與曾井 教授・石井、井手口、緒方、郡、嶋 各准教授・依田講師・土居、友野、
南 各助教

陪席者：鈴木助教、鎌野技術専門職員、森事務長、松本庶務係長、坂手研究協力係長、
蔭山会計係長

オンライン陪席者：民井教授・佐藤助教・吉田技術専門職員

欠席者：佐藤教授・岩崎、住濱、永廣 各准教授・小林、菅谷、樋口、RYU 各助教

議 題：

I. 前回教授会議事録（案）について

事前に送付していた令和3年5月11日開催の教授会議事録(案)について、意見等があれば本日までに連絡願うこととした。（同日までに連絡はなく原案のとおり確定した。）

II. 報告事項

1. 各種委員会等について

- (1) 吹田地区事業場安全衛生委員会（5月7日 持ち回り審議）＜井手口准教授＞
- (2) 核物理研究センター安全衛生委員会（5月17日）＜井手口准教授＞
- (3) 理工情報系オーナー大学院プログラム運営委員会（5月19日）＜中野センター長＞
- (4) 理工情報系戦略会議（5月19日）＜中野センター長＞
- (5) 教育研究評議会（5月19日）＜中野センター長＞
- (6) 部局長会議（5月19日）＜中野センター長＞
- (7) 国際交流員会（4月27日及び5月25日）＜井手口准教授＞

以上、メールにて事前報告済

2. 2020年アニュアルレポートの公開完了について＜緒方准教授＞

メールにて事前報告済

3. 令和3年度学内の兼任について（追加）

資料1に基づき、本センター教員の他部局への兼任教員の追加について報告があった。

4. 国立大学法人大阪大学若手教員雇用ポスト制度に係るポストの貸与について

3月9日開催の教授会にて承認された本制度への申請について、人事課よりポスト貸与の連絡があったこと、本ポストを使用して7月1日から特任准教授（常勤）を准教授とすることについて報告があった。

5. その他

今年度から実施された大阪大学フェローシップ創設事業（量子リーダー人材）について、申請者数が少なかったため全員が採択された旨の報告があった後、指導教員は学生への支援に関する情報に注意を払い、積極的に申請するよう指導してほしいとの依頼があった。

III. 協議事項

1. リサーチ・アシスタントの受入れについて

リサーチ・アシスタント（標準+特別、特別、標準）6名の受入れについて説明があり、審議の結果、承認された。

(1) 標準+特別RA：吉川 大幹 (D2)、藤井 大輔 (D3)

受入期間：令和3年6月16日～令和4年3月31日

(2) 特別RA：渡辺 海 (D3)

受入期間：令和3年6月16日～令和4年3月31日

(3) 標準RA：甲田 旭 (D3)、近藤 亮太 (D1)、Tung Thanh Pham (D3)、

受入期間：令和3年6月16日～令和4年3月31日

続いて、以下リサーチ・アシスタント (QiSS) 4名（内1名はQiSSではなく準じた受入れ）の受入れについて説明があり、審議の結果、承認された。

(4) RA (QiSS)：森田 泰之 (D3)、武田 佳次朗 (D2)、原 隆文 (D2)

RA：荘 俊謙 (M2)

受入期間：令和3年6月16日～令和4年3月31日

経費：共同研究費

2. テニユアトラック制度の導入について

テニユアトラック制度について説明があり、工学研究科で導入し、若手研究者の育成にうまく機能していることから、本センターでも導入したい旨の提案があった。

本センターの制度設計について説明があり、種々意見交換を行った後、審議の結果、テニユアトラック制度の導入について承認された。

また、次回運営委員会でたたき台を提示し、意見を伺うので、制度設計についての意見や要望があれば連絡するよう依頼があった。

次回教授会 令和3年7月6日（火）15時00分～